

令和7年3月21日

報道機関各位

登録有形文化財（建造物）の新規登録について

教育部文化財保護課

伊勢崎市三光町所在の建造物6件について、令和6年9月文部科学大臣あてに登録有形文化財（建造物）の登録申請をしておりましたが、令和7年3月21日（金）に国の文化審議会から文部科学大臣に新規登録の答申がありましたので情報提供いたします。この結果、官報告示を経て正式に登録有形文化財に登録をされる見込みであります。

1 登録名称

きゅうあいかわけじゅうたくきゅうてんぽ
旧相川家住宅旧店舗
きゅうあいかわけじゅうたくおもや
旧相川家住宅主屋
きゅうあいかわけじゅうたくどぞう
旧相川家住宅土蔵
きゅうあいかわけじゅうたくいなりしゃ
旧相川家住宅稲荷社
きゅうあいかわけじゅうたくおもてもんおよ へい
旧相川家住宅表門及び塀
きゅうあいかわけじゅうたくうらもんおよ へい
旧相川家住宅裏門及び塀

2 答申日

令和7年3月21日（金）

3 内 容

- ・相川家は江戸時代に町年寄や巡見使御宿を務めた旧家です。
- ・敷地内に国の重要文化財である埴輪4点を所蔵し、茶室「觴華庵^{しょうかあん}」は群馬県の重要文化財に指定されています。
- ・【旧店舗】江戸後期建築とみられる金物商を営んでいた時期の店蔵。
- ・【主屋】天保8年(1837)建築、旧店舗の西側に接続する座敷棟。
- ・【土蔵】天保15年(1844)建築、主屋の北側に建つ旧金物蔵。
- ・【稲荷社】明治15年(1882)建築、敷地の北東隅に建つ屋敷社。
- ・【表門及び塀】明治33年(1900)建築、敷地の東側を区画する薬医門と塀。
- ・【裏門及び塀】昭和前期に建築されたとみられる、敷地の南側を区画する腕木門と塀。

4 解 禁 日

令和7年3月21日（金）17時00分
（文化審議会文化財分科会（答申）終了後）

問い合わせ先 文化財保護課 村田 TEL 0270 - 75 - 6672

きゅうあいかわ け じゅうたく きゅうてん ぽ
 旧相川家住宅旧店舗
 きゅうあいかわ け じゅうたく おも や
 旧相川家住宅主屋
 きゅうあいかわ け じゅうたく ど ぞう
 旧相川家住宅土蔵
 きゅうあいかわ け じゅうたく い な り し ゃ
 旧相川家住宅稲荷社
 きゅうあいかわ け じゅうたく おも て も ん お よ へ い
 旧相川家住宅表門及び塀
 きゅうあいかわ け じゅうたく う ら も ん お よ へ い
 旧相川家住宅裏門及び塀

名 称	構造及び形式	建築年代等	登録基準
旧相川家住宅旧店舗	土蔵造 2 階建、瓦葺、 建築面積44㎡	江戸後期建築 ／平成 26 年改修	1
旧相川家住宅主屋	木造平屋建、 金属板葺一部瓦葺、 建築面積100㎡	天保 8 年(1837)建築 ／昭和 33 年、平成 12 年 改修	1
旧相川家住宅土蔵	土蔵造 2 階建、瓦葺、 建築面積54㎡	天保 15 年(1844)建築	1
旧相川家住宅稲荷社	土蔵造平屋建、瓦葺、 建築面積5.1㎡	明治 15 年建築	1
旧相川家住宅表門及び塀	表門 木造、瓦葺、間口2.4m 塀 木造、瓦葺、総延長14m	明治 33 年建築／平成 26 年改修	1
旧相川家住宅裏門及び塀	裏門 木造、瓦葺、間口2.1m 塀 木造、瓦葺、総延長25m	昭和前期建築	1

※登録基準 1 国土の歴史的景観に寄与しているもの

(1) 所在地

- ・伊勢崎市三光町 6-11 他

(2) 概要と建物の変遷

- ・相川家は江戸時代に町年寄や巡見使御宿を務めた旧家です。
- ・現在は「相川考古館」として、相川之賀(1866～1950)の収集した考古資料(国指定重要文化財の埴輪 4 点を含む)等を展示しています。また、敷地内の茶室「觴華庵(しょうかあん)」は県の重要文化財に指定されています。
- ・【旧店舗】江戸後期に建築されたとみられます。金物商を営んでいた時期の店蔵で、現在は相川考古館の受付・事務所として活用されています。
- ・【主屋】天保 8 年(1837)に建築されました。旧店舗の西側に接続する座敷棟です。
- ・【土蔵】天保 15 年(1844)に建築されました。主屋の北側に建つ旧金物蔵です。現在は相川考古館の展示室として活用されています。
- ・【稲荷社】明治 15 年(1882)に建築されました。敷地の北東隅に建つ屋敷社です。
- ・【表門及び塀】明治 33 年(1900)に建築されました。敷地の東側を区画する薬医門と塀です。
- ・【裏門及び塀】昭和前期に建築されたとみられます。敷地の南側を区画する腕木門と塀です。

（３）建物の特徴

- ・【旧店舗】土蔵造２階建・切妻造・棧瓦葺で、外壁は漆喰塗仕上の旧店舗です。
- ・【主屋】切妻造・鉄板葺の平屋建南北棟で、南東に式台と内玄関を構えます。内部に丁寧な書院座敷を備えた格式高い造りです。
- ・【土蔵】土蔵造２階建・切妻造・棧瓦葺で、東西棟の旧金物蔵です。
- ・【稻荷社】土蔵造・入母屋造妻入・棧瓦葺で、大棟は組棟として宝珠を飾っています。土蔵造の稀少な社殿です。
- ・【表門及び塀】表門は起付き切妻造・本瓦葺で、大棟は七宝繋の透積としています。南側に続く板塀は棧瓦葺で、壁を白漆喰塗・腰下見板張とします。
- ・【裏門及び塀】裏門は切妻造・棧瓦葺で、両開の板扉には豎板を目隙に張っています。塀は土塀で棧瓦葺・腰下見板張です。

(4) 写真 (提供 : 伊勢崎市教育委員会)



旧相川家住宅旧店舗 外観



旧相川家住宅主屋 外観



旧相川家住宅土蔵 外観



旧相川家住宅稲荷社 外観



旧相川家住宅表門及び堀 全景（右側は旧店舗）



旧相川家住宅表門 外観



旧相川家住宅裏門及び塀 全景



旧相川家住宅裏門 外観